

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 社会 解答一覧 No.1

大問	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
				成績処理システムでは1と入力すること	成績処理システムでは2と入力すること
1	(1)	①	知識理解		・ X : アマゾン 川 ・ Y : アンデス 山脈 (完答)
	(2)	②	思考判断表現	○標高の違いから記述している。 ・ ラパスはリオデジャネイロより標高が高いからだ 。 など	○緯度と標高から気候帯を判断し、気温・降水量のグラフと関連付けて記述している。 ・ ラパスとリオデジャネイロは緯度はあまり変わらないけど、ラパスは標高が高く高山気候なため、月平均気温は1年中10℃前後でほとんど変化が見られないんだ 。 など
	(3)	③	技能	○2つまでのヒントを使い、時差が12時間あることまでわかっている。	○すべてのヒントを使い、解答を導いている。 ・ ステップ1 180 度違う ・ ステップ2 12 時間時差がある ・ ステップ3 12月1日 午後10時 (22時也可)
	(4)	④	技能		・ 記号 C ・ 資源名 鉄鉱石 (完答)
	(5)	⑤	思考判断表現	○開発における問題点についてのみ記述している。 ・ 様々な開発が熱帯林の減少につながっている 。 など	○開発における問題点について、2つの資料を関連付けながら記述をしている。 ・ さとうきびの生産量を増やすため、作付面積が大幅に増加しており、その結果として、熱帯林の減少につながっている 。 など
2	(1)	⑥	知識理解		・ リアス海岸 (リアス式海岸も可)
	(2)	⑦	思考判断表現	○季節風、海流、地形のうち2つを関連させて記述している。 ・ 冬の季節風が、日本列島の山地にぶつかり、雲を発生させて雪や雨を降らせるから 。 など	○季節風、海流、地形をすべて関連させて記述している。 ・ 暖流の上を通り水分を含んだ冬の季節風が、日本列島の山地にぶつかり、雲を発生させて雪や雨を降らせるから 。 など
	(3)	⑧	技能		・ 記号 C ・ 地方名 関東地方 (完答)
	(4)	⑨	技能		・ ウまたはエ ※どちらか一つを解答してる。 ※両方解答していても可
	(5)	⑩	関心意欲態度	○調べる内容のみを記述している。 ・ A : 熊本が一次産業が高い理由を調べたい 。 ・ B : 熊本空港をどんな人が利用しているか調べたい 。 など	○特色をつかみ、それを踏まえて、何を調べたいかを記述している。 ・ A : 熊本は全国とくらべて第一次産業の割合が高い。なぜ高いのか、どんな作物(野菜)をたくさん作っているのか調べたい 。 ・ B : 羽田空港も熊本空港も、利用者数が同じように減ったり増えたりしているのはなぜか調べたい 。 など
【授業改善の視点】 複数の資料を読み取り、それを組み合わせて表現していく言語活動を行う。また、場所、位置の正確な把握のために積極的に地図帳の活用を行う。					
3	(1)	⑪	技能		・ ア , ウ (順不同・完答)
	(2)	⑫	技能	○新しい農具を1つ選び、その特徴についてのみ正しく記述している。	○新しい農具を1つ選び、その名称と特徴を正しく記述している。 ア 備中ぐわ : 深く地面にささり、広く耕すことができる。 イ とうみ : 風力によって、大量の穀物を選別できる。 ウ 千歯こき : 多量の穂から実を一度に取ることができる。 など

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 社会 解答一覧 No. 2

大問	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
				成績処理システムでは1と入力すること	成績処理システムでは2と入力すること
	(3)	⑬	知識理解		・イ
	(4)	⑭	思考判断表現	○百姓のきまりについてのみ記述している。 ・百姓は耕地から離れることができないようにして、米を作らせた。 など	○財政の改革に着目して、記述している。 ・江戸幕府は、百姓が納める年貢を安定させようとした。 など
	(5)	⑮	思考判断表現	○百姓一揆や打ちこわしがおこった理由について1つだけ記述している。	○百姓一揆や打ちこわしがおこった理由について2つ記述している。 ・年貢の軽減を要求するため。 ・ききんがおこり、生活が苦しかったから。 ・ききんに有効な対策がなかったから。 ・不正な役人の交代を要求するため。 ・農民の団結が強まったから。 など
4	(1)	⑯	関心意欲態度	○資料をもとに、どれかの立場をとって説明している。 【立場】・「平和的に解決する」 ・「開国してもよい」 【理由】・ペリーが黒船に乗って開国を迫ってきたのを見て、今戦うとたくさんの人の命が奪われてしまうと思ったから。 ・新しい文化や技術を学ぶことができるから。 など 以上、同様にそれぞれの立場で、なんらかの理由をあげて説明している。	○資料をもとに根拠を明確に示しながら、どれかの立場をとって説明している。 【立場】・「平和的に解決する」 ・「開国してもよい」 【理由】・アジアの大国であるはずの清がイギリスに負けたこともあり、欧米の国を恐れたから。 など 【立場】・「戦っても追い返す」 【理由】・他のアジアの国のようすをみて、日本も同じようになりたくなかったから。 など 【立場】・「積極的に貿易する」 【理由】・財政が苦しい状況なので、貿易によって財政を立て直すため。 など 【立場】・「意見なし」 【理由】・どちらとも言えない。 など
	(2)	⑰	技能		・ウ
	(3)	⑱	知識理解		・日米和親条約
	(4)	⑲	思考判断表現	○1つの資料から民衆の生活の変化を読み取って書いている。 ・開国によって、生活に必要な醤油や味噌の物価が上がったため、簡単に手に入れることができなくなり、生きていけるのかという不安が大きくなった。 ・世の中の改善を求めて、踊りさわぐことが流行した。 など	○2つの資料から民衆の生活の様子を読み取り、不安が大きくなったことや改善を求める動きについて書いている。 ・開国によって、生活に必要な醤油や味噌の物価が上がったため、簡単に手に入れることができなくなり、生きていけるのだろうかという不安が大きくなった。また、改善を求めて、踊りさわぐことが流行した。 など
	(5)	⑳	思考判断表現	○グラフから輸出と輸入の変化について（輸出のみ、輸入のみは不可）分かることを、1つの視点から読み取って説明している。 ・輸出額はあまり変化していないが、輸入額はおよそ4倍になっている。 ・輸出の品目数はあまり変わらないが、輸入を見ると、品目数が増加している。 ・1863年は輸出額に比べて輸入額が少なかったが、1867年は輸入額が輸出額よりも多くなっている。 など	○グラフから分かることを、2つ以上の視点から読み取って説明している。 ・輸出額はあまり変化していないが、輸入額はおよそ4倍になっており、輸入品目数も増加している。また、1863年に比べて、1867年は輸入額が輸出額よりも多くなっている。 など
<p>【授業改善の視点】</p> <p>導入においては、単元を構造的につないだり、予想を立てるなど、興味・関心を高める。展開においては、資料を比較したり、関連づけたりする学習活動を積極的に取り入れる。</p>					